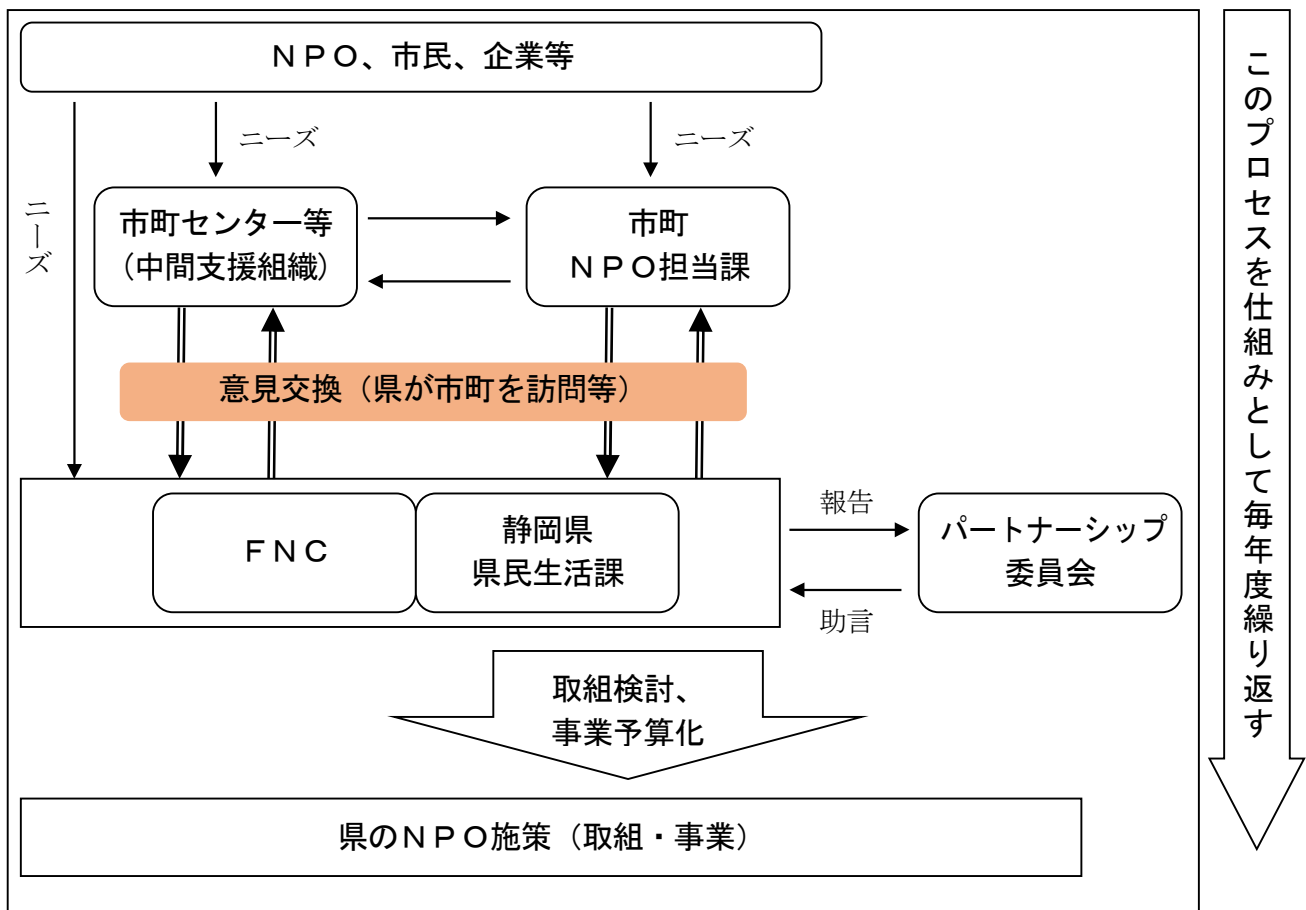


県のNPO施策の方向性（案）

1 背景・要旨

- 県のNPO施策の方向性については、従前、NPOに係る指針において、NPOに指し示した活動に向けて講じてきたが、改めてNPO法の趣旨に基づいた施策のあり方を検討する。
- 県のNPO施策をNPOのニーズを反映したものとするため、市町・市民活動センターとの意見交換を仕組み化する。
- 時代の変化に応じて、柔軟に施策を講じることができるよう、毎年度完結できるものとする。
- 仕組みの構築にあたっては、市町・市民活動センターと意見交換しながら進める。

2 県のNPO施策の方向性（案）



3 考え方

- 従前、県はNPOに対し指針(ガイドライン)として一定の方向性を示し、その方向性に向けた施策を講じてきたところ。しかしながら、NPO法の趣旨は「自由な社会貢献活動の健全な発展」であるため、今後はこれを施策の理念とし、市町・市民活動センターとの意見交換を通じ、それぞれのNPOのニーズに応じた施策を講じていく。
- 時代の変化とともにNPOのニーズも変化することから、毎年度、意見交換を通じ施策を検討し、県の取組・予算に適時・適切に反映していく。このプロセスを仕組み化することで、県や市町の担当者が替わっても理念に基づいた施策推進が持続可能なものとなる。